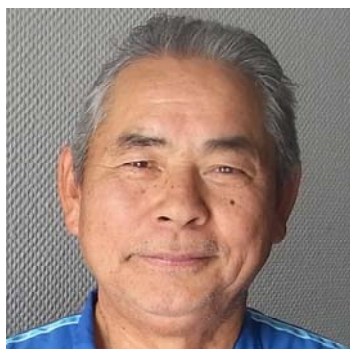


「農業技術の匠」：^{いまい} 今井 ^{もりお} 守夫さん（新潟県南魚沼市）

～ 環境負荷軽減型有機無農薬栽培による安全・安心で
高品質・良食味な南魚沼コシヒカリ栽培技術の確立 ～



〔今井 守夫さん〕

1 技術確立の背景(目的)

今井さんは、日本一の米どころである南魚沼地域において、安全・安心なおいしいコシヒカリ生産に努めてきました。

コシヒカリ本来の生育形態を追求しつつ、地域資源循環と環境負荷の軽減にも配慮した稲作技術の確立を目指して、約20年前から特別栽培米を、平成13年から有機栽培米への取組を開始しています。

2 技術概要(技術効果)

コシヒカリの生育特性を考慮し、成苗ポット移植の利用により、慣行栽培とは異なる移植時期を設定することによって、高温登熟を避ける生産体系を開発し、コシヒカリ本来の高品質・良食味生産を実現しました。

また、マガモの利用とこれを補完する米ぬか、機械除草を組み合わせることにより、効率のよい実用可能な無農薬除草技術体系を確立しました。

これらにより、有機JAS認証の安全・安心で、かつ、高品質・良食味なコシヒカリ生産を実践しています。

3 技術の地域への活用状況(普及状況)

今井さんの技術は、気象変動や水稻の生育状況に応じて米ぬか散布時期、マガモ放飼期間等を調整することで収量・品質を安定させており、南魚沼地域の有機JAS認証のコシヒカリ栽培面積(約30ha)の約40%で活用されております。

また、それ以外の農薬を使用しない生産者の中にも、この技術を活用している者が多くなっています。

なお、有機JAS認証のコシヒカリは、地域のJAの主力商品として高価格で取引されており、南魚沼産米の評価の向上につながるとともに、卸売業者等からの引き合いが、増加しています。

このことは、農家収入の安定化にも寄与することから、今井さんの技術は、今後とも地域へ波及し、更なる活用が期待されております。



〔マガモ放飼状況〕

※最寄りの普及指導センター { 南魚沼農業普及指導センター
住所：新潟県南魚沼市六日町960
TEL：025-772-2946

<「農業技術の匠」のポイント>

高品質・良食味を追求した無農薬栽培技術

- ① 成苗ポットで育苗後、ほ場への移植を慣行栽培より約1か月遅い6月中旬以降（慣行栽培は5月中旬）に実施する（育苗ハウスは使用しない）。
- ② ほ場への移植後すぐに、米ぬか（100kg/10a）を散布し、その後約7～10日後にマガモをほ場に放つ（なお、マガモ放飼による除草は、8月上旬頃まで実施）。
- ③ ②と並行して、機械除草を移植約2週間後と移植約1か月後の2回行い、雑草の繁殖を抑える（除草剤は使用しない）。
- ④ ①～③のほか、水管理や有機質肥料による施肥を適正に行い、出穂時期を8月20日頃（慣行栽培：8月10日頃）に移動させることで、コシヒカリ本来の登熟適期を確保する。

<農業技術の匠と慣行栽培の栽培の流れの比較>

月	半月	農業技術の匠		慣行栽培	
		作業名	特徴	作業名	特徴
4月	第1半旬	は種	40g播種/箱 20箱/10a準備 〔育苗は、育苗ポットを使用〕	は種	140g播種/箱 18~22箱/10a準備 〔育苗は、育苗箱を使用〕
	第2半旬				
	第3半旬				
	第4半旬				
	第5半旬				
	第6半旬				
5月	第1半旬	〔除草剤は使用しない〕	〔除草剤は使用しない〕	除草剤	18株/m ²
	第2半旬				
	第3半旬				
	第4半旬				
	第5半旬				
	第6半旬				
6月	第1半旬	10~12株/m ² の疎植	10羽/10a 移植7~10日後	中干し期間	溝切り
	第2半旬				
	第3半旬				
	第4半旬				
	第5半旬				
	第6半旬				
7月	第1半旬	10羽/10a 移植7~10日後	10羽/10a 移植7~10日後	中干し期間	〔中干しはしない〕
	第2半旬				
	第3半旬				
	第4半旬				
	第5半旬				
	第6半旬				
8月	第1半旬	〔中干しはしない〕	〔中干しはしない〕	中干し期間	〔中干しはしない〕
	第2半旬				
	第3半旬				
	第4半旬				
	第5半旬				
	第6半旬				
9月	第1半旬	〔中干しはしない〕	〔中干しはしない〕	中干し期間	〔中干しはしない〕
	第2半旬				
	第3半旬				
	第4半旬				
	第5半旬				
	第6半旬				
10月	第1半旬	〔中干しはしない〕	〔中干しはしない〕	中干し期間	〔中干しはしない〕
	第2半旬				
	第3半旬				
	第4半旬				
	第5半旬				
	第6半旬				